



Mini Disclosure

ミニディスクロージャー2021



盛岡信用金庫 上半期の現況



盛岡信用金庫

地域の課題解決に取組み、地域社

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者の皆さまへの支援

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者の皆さまには、岩手県制度融資や株式会社日本政策金融公庫と連携したご融資をはじめ、国や市町村で実施している各種支援策の情報をタイムリーにお届けし、事業の継続に必要な資金繰りの支援を行っています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により受注や仕入などに問題を抱える事業者の皆さまの課題解決の一助として、信用金庫のネットワークを活用したビジネスマッチング支援にも取り組んでいます。

創業・起業支援

「もりおかSDGsファンド」(もりおかSDGs投資事業有限責任組合)

「もりおかSDGsファンド」は、地域における社会課題の解決・SDGs(持続可能な開発目標)、起業家・経営革新企業の創出、コロナ禍からの復活を投資テーマとし、盛岡広域圏の自治体との連携のもと、SDGsに基づく17のゴールの達成および社会課題解決に取り組む企業へのリスクマネーの供給と経営に対するハンズオン支援を通じ、事業の成長、雇用拡大、地元経済・産業の発展に貢献するものです。

当ファンドは、当金庫、盛岡市、滝沢市、矢巾町、投資会社であるFVC Tohoku株式会社(盛岡市)により令和3年1月に設立され、令和3年4月には、紫波町も加入しました。ファンド総額は199百万円、設立から令和3年9月末までの投資実績は6社38百万円です。

投資先のご紹介

●株式会社コレクカフェ

株式会社コレクカフェ(盛岡市)は、盛岡市菜園の商業施設にてレストラン「コレクカフェアンドキッチン」を営んでおり、同様の名称で岩手県内の観光地やプロスポーツの試合会場などへフードトラック(キッチンカー)にて出店しています。

最大の特長は、出店業者でもある同社がフードトラックの製造・販売・サポートを行うという点です。フードトラックには、営業開始までに、実店舗出店とは異なるポイントがいくつも存在します。新型コロナウイルス感染症の影響により注目度は高まっていますが、容易に参入できる業界ではありません。岩手県内で10年以上の出店キャリアを持つ同社だからこそ、フードトラック製造から出店サポートまでをワンストップで請け負うことが可能です。

コロナ禍において外食事業にかかる再開の第一歩として期待され、ファンドによる支援を行いました。



●株式会社工藤

株式会社工藤(盛岡市)は、襦袢(ボロ)を使ったリメイク品およびフランス古着の販売をしています。

「NORA~atelier&shop~」として盛岡市鉦屋町に店を構える同社は、リメイク品の原材料として襦袢を使用しています。襦袢とは江戸時代以前の東北・北陸地方に起源をもつ、防寒の為にツギハギされた古い衣服・生地のことです。縫製工場などを経て培った、同社のもつ高い技術と襦袢が混ざり合うことで、古いながらも美しい、独自の風合いに仕上がります。同社で手直した上で販売しているフランス古着との相性も抜群です。

再利用から新たな文化の創出が期待され、ファンドによる支援を行いました。



会の持続可能な発展をめざします。

成長・安定化支援

岩手県よろず支援拠点との連携

全国初の取り組みとして、事業の悩み・課題解決の一助を目的に、平成26年12月から岩手県よろず支援拠点との合同相談会を開催し、これまでに延べ504事業先（令和3年9月末時点）のご相談を受けました。

よろず支援拠点では、単なる問題点の指摘や現状分析に終わらず、強みを見つけ、具体的な戦略を立て、成果に導く支援をしています。令和2年度からはテレビ会議システムを活用し、お近くの営業店でご相談できる態勢を整えています。



とうぎん・もりしんアグリファンドによる農業支援

当金庫は株式会社東北銀行、株式会社日本政策金融公庫、株式会社AGSコンサルティングとの共同出資により「とうぎん・もりしんアグリ投資事業有限責任組合」を設立しました。

ファンドによる「資本に対するリスクマネーの供給」を通じ、岩手の基幹産業である農業を支援しています。

農業法人投資育成事業にかかるファンドの、信用金庫と地方銀行による共同設立は全国初の取り組みです。



事業再生支援

経営相談・財務診断、法律・税務相談、商圈調査・マーケティングなど、外部支援機関との幅広いネットワークを活用し、経営改善・事業再生に向け、お取引先に適したきめ細やかで付加価値の高いサービスを提供しています。

事業承継支援

事業経営者の高齢化が進む中で、外部支援機関との幅広いネットワークを活用し、後継者問題に悩むお取引先への事業承継支援やM&Aのご相談をお受けしています。



SDGs（持続可能な開発目標）への取組み

当金庫は、国際連合が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の達成に、より一層貢献していくことを目的として、盛岡信用金庫「SDGs宣言」を策定しました。また、岩手県内の6信用金庫（盛岡信用金庫・宮古信用金庫・一関信用金庫・北上信用金庫・花巻信用金庫・水沢信用金庫）で、「SDGs共同宣言」を公表いたしました。

今後も、「地域経済」「地域社会」「地域環境」の3つの側面からお取引先をはじめ、地域社会が抱える課題の解決と持続可能な社会の実現に努め、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「象と花（ゾウトハナ）」プロジェクト「古本回収（寄付）ボックス」の設置

「もりおかSDGsファンド」投資先である株式会社盛岡書房（代表取締役 高舘 美保子 様）の「古本回収（寄付）ボックス」を当金庫23店舗に設置し、お客さまをはじめ当金庫従業員から古本の寄付を募っています。

同社は、本を中心とした街づくりを通して雇用を創出する書店です。新刊本の販売や古本のリユース、本に関連したイベントを積極的に手掛けることで、本の好循環を生み出します。

令和3年8月から開始した「象と花（ゾウトハナ）」プロジェクトは、病気でたたかう子供たちへ、読み終えた本を循環させ新しい本に替えて贈ることで、子供たちと読書のよこびを分かち合う取り組みです。

皆さまに寄付していただいた本の査定金額が、岩手医科大学附属病院に入院する子供たちに贈る本の購入代金となります。



制服寄付BOXの設置

学生服リユースShop「さくらや盛岡店」（代表 玉内 昭子 様）は、学生服のリサイクルを通じて「子供たちの未来を応援したい」をスローガンに掲げ、愛着のある学生服等をバトンタッチする幸せのリサイクルをお手伝いする企業です。

令和3年7月1日～7月30日の期間中、同店の「制服寄付BOX」を当金庫青山町支店・天昌寺支店・みたけ支店の3店舗に設置しました。

同店では、当金庫に設置された「制服寄付BOX」から198点の制服等を回収し、買取り査定額と同額の11,040円を、内閣府「子供の未来応援国民運動」の一環として創設された「子供の未来応援基金」へ寄付しました。



SDGs 関連債券等への投資

余資運用の一環として、グリーンボンドやサステナビリティボンド、ジェンダーボンド（ソーシャルボンド）およびESG関連ファンドへ投資しています。これらの対象は、環境問題、社会的課題等へ配慮している企業等への投資であり、引き続き、当金庫の経営理念の実践およびSDGs達成に向け、適切なリスク管理のもと取り組んでいきます。



環境保全への取組み

「紫波企業の森づくり」 森林環境保全活動



森林を整備し、水源涵養など森林の公益的機能の向上を目的として、平成23年11月、紫波町と「紫波企業の森づくりに関する協定」を締結しました。本活動は、紫波町における燃料供給態勢確立へ向けての支援事業の一環として、平成24年から令和8年までの15年間にわたり実施します。森林整備を通じ、二酸化炭素吸収、水源涵養、土砂流出防止等のほか、間伐によって搬出された木材は、木質チップとして再資源化することにより地域内のエネルギーとして活用されます。



第10回目となる令和3年度の活動は、令和3年6月19日に新入職員を対象としてこれまでの経緯説明の他、ラ・フランス温泉館の再生可能エネルギー設備の見学、「令和の森」育樹作業とクヌギの苗木10本を植樹しました。

「八幡平松尾鉱山跡地」 森林再生活動



平成20年度より、荒廃裸地化した鉱山跡地を森林に戻そうと八幡平松尾鉱山跡地に「友情の森」と名付け、森林再生活動に取り組んでいます。これまでに植樹した苗木は1,000本を超え、最初に植樹した苗木は9m超の樹木に成長したのもあり、少しずつ森が形成されています。



第5回「もりしん愛の献血運動2021」

～6月15日は
信用金庫の日～



昭和26年（1951年）6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、6月15日を「信用金庫の日」と定め、全国の信用金庫が毎年地域に密着した取組みを実施しています。

当金庫では、令和3年6月～12月の期間中、第5回「もりしん愛の献血運動2021」を実施し献血の協力をしています。令和3年7月16日「献血バス」の会場として当金庫本店駐車車を開放し、献血に協力しました。



第35回岩手県学童軟式野球選手権大会 「もりしんカップ」



平成26年度から岩手県野球協会が主催する「岩手県学童軟式野球選手権大会」へ特別協賛しています。第35回岩手県学童軟式野球選手権大会「もりしんカップ」が、令和3年7月31日・8月1日・7日・8日の日程で、栗石町営野球場と栗石町営鶯宿グラウンドA・B・Cを会場に開催されました。本大会は、岩手県下より各地区の予選を勝ち抜いたスポーツ少年団32チームが出場し、ファイトあふれるプレーが繰り広げられました。



【優勝】洋野ベースボールクラブ(九戸郡代表)

第35回二戸地区信友会連絡協議会 学童軟式野球大会



平成20年度から二戸地区信友会連絡協議会が主催する「二戸地区信友会連絡協議会学童軟式野球大会」へ後援・協賛しています。第35回二戸地区信友会連絡協議会学童軟式野球大会が、令和3年7月17日・18日の日程で、浄法寺運動公園野球場を会場に開催されました。本大会は、二戸地区から選抜されたスポーツ少年団7チームが出場し、ファイトあふれるプレーが繰り広げられました。



【優勝】福岡ジャガーズ(二戸信友会)

第9回盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」



東日本大震災復興支援プロジェクト「東北・夢の桜街道」運動の一環として、平成25年の春から、子供たちに自然を大切に作る心・郷土を愛する心を育み、子供たちが心豊かでたくましく成長することを願い、盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」を開催しています。

令和3年8月12日～8月16日の期間中、パルクアベニュー・カワトク7階ダイヤモンドホールを会場に、第9回盛岡信用金庫「桜の札所・絵画コンクール」応募作品展示会を開催し、小学生の絵画と併せ幼稚園・保育園の園児が制作した桜の「貼り絵」を展示しました。

第9回目となる令和3年春のコンクールには、1,329点の作品を23校1団体の児童よりご応募いただき、うち23点を受賞作品として選定しました。

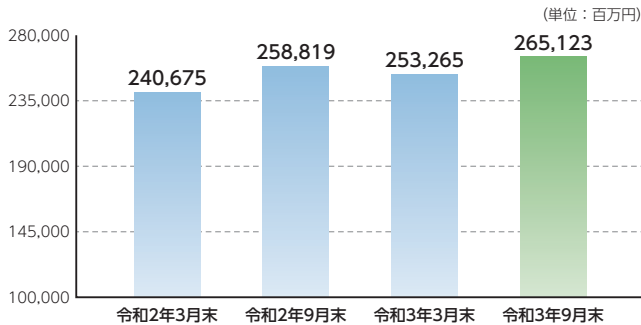


預金及び貸出金の推移

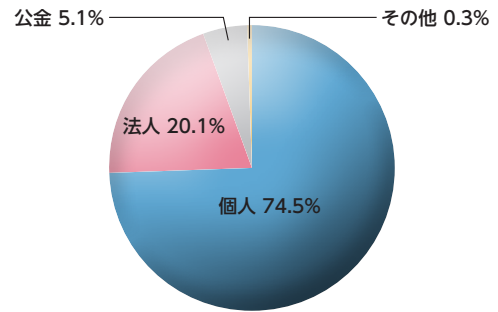
預金積金の状況

[預金積金残高の推移]

令和3年9月末の預金積金残高は、前年同期比で6,304百万円増加し、**265,123百万円**となりました。



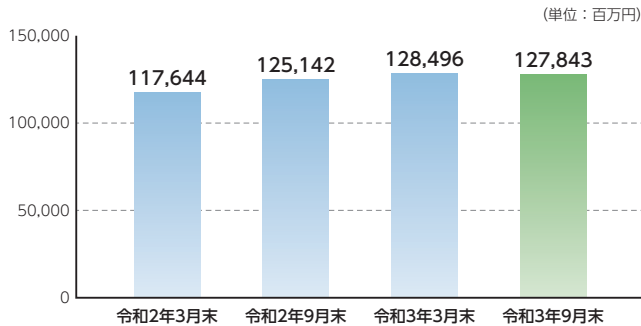
[預金者別残高の構成比]



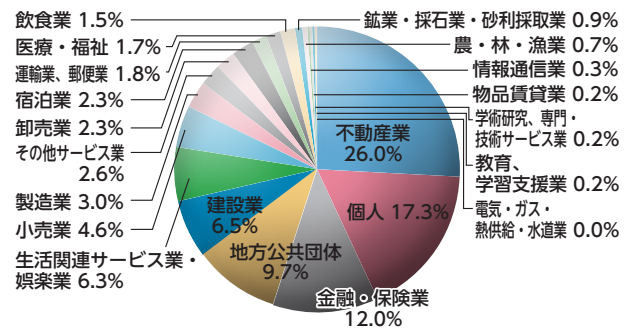
貸出金の状況

[貸出金残高の推移]

令和3年9月末の貸出金残高は、前年同期比で2,700百万円増加し、**127,843百万円**となりました。



[貸出金業種別残高の構成比]

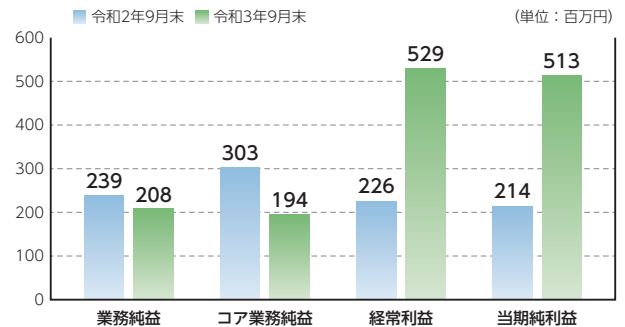


収益の状況

令和3年9月末のコア業務純益は194百万円、経常利益529百万円、当期純利益は前年同期比で298百万円増加し、**513百万円**となりました。

(単位: 百万円)

	令和2年9月末	令和3年9月末
業 務 純 益	239	208
実 質 業 務 純 益	242	208
コ ア 業 務 純 益	303	194
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	174	129
経 常 利 益	226	529
当 期 純 利 益	214	513



自己資本の状況

[自己資本額の構成に関する事項]

令和3年9月末の自己資本額は、前期末より447百万円増加し、**9,691百万円**となりました。

自己資本比率は、前期末より0.05ポイント低下し**8.39%**となりましたが、経営の健全性の目安とされる**国内基準4%**を引き続き大幅に上回っています。

(単位: 百万円)

項 目	令和3年3月末	令和3年9月末
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	9,489	9,939
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	245	248
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	9,243	9,691
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	109,403	115,400
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	8.44%	8.39%
信用リスクに対する所要自己資本の額	4,136	4,376
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	239	239
単体総所要自己資本の額	4,376	4,616

[自己資本額の推移]

(単位: 百万円)



金融再生法開示債権

[金融再生法上に基づく債権額の開示 (単体)]

(単位：百万円)

区 分	令和3年9月末					
	開示残高 (イ)	保全額 (ロ)	担保・保障等による 回収見込み額 (ハ)	貸倒引当金 (ニ)	保全率 (ロ) / (イ)	引当率 (ニ) / (イ-ハ)
金融再生法上の不良債権 (A)	7,076	6,612	1,838	4,774	93.444%	91.143%
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,189	5,189	730	4,459	100.000%	100.000%
危険債権	1,836	1,350	1,072	277	73.497%	36.345%
要管理債権	50	72	36	36	145.756%	266.422%
正常債権	121,884					
合計 (B)	128,961					
不良債権比率 (A) / (B)	5.488%					

[開示債権の構成割合]

(単位：百万円)

	令和3年3月末	令和3年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,533	5,189
危険債権	1,736	1,836
要管理債権	112	50
正常債権	122,368	121,884

有価証券の状況

■満期保有目的の債券 該当ありません。

■その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

項 目	種 類	令和3年3月末			令和3年9月末		
		貸借対照表 計上額	取得原価 (償却原価)	評価差額	貸借対照表 計上額	取得原価 (償却原価)	評価差額
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株 式	49	42	7	23	13	9
	債 券	22,528	22,209	319	24,730	24,409	320
	国 債	1,075	1,041	34	1,073	1,041	32
	地方債	11,199	11,031	168	11,767	11,627	139
	社 債	10,253	10,136	116	11,889	11,740	149
	そ の 他	14,916	14,234	681	15,982	15,268	713
	小 計	37,494	36,485	1,008	40,735	39,691	1,043
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株 式	125	148	△23	138	161	△22
	債 券	11,643	11,780	△136	9,735	9,806	△71
	国 債	5,655	5,755	△99	4,942	4,989	△46
	地方債	2,191	2,199	△8	1,194	1,199	△5
	社 債	3,795	3,824	△28	3,597	3,617	△19
	そ の 他	10,089	10,634	△545	10,858	11,413	△555
	小 計	21,858	22,564	△706	20,731	21,382	△650
合 計		59,352	59,050	302	61,467	61,073	393

(注) 1. 貸借対照表計上額は、令和3年9月末日における市場価格等に基づいております。

2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は、本表には含めていません。

■時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

	令和3年3月末	令和3年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	10	10
非上場株式	97	97
組合出資金	80	80
合 計	187	188



©やなせ・F・T・N



盛岡七夕まつり



当金庫野球部

(水戸市長旗 第29回東日本軟式野球選手権大会ベスト8)

株式会社ライトアップとの提携による 中小企業向けの補助金・助成金受給支援サービスの 提供開始について

当金庫は、「お客さま支援」を迅速に推進するため補助金・助成金自動診断システム「Jシステム」などを提供する株式会社ライトアップ（本社：東京都渋谷区）と、お取引先の補助金・助成金受給支援に関する業務提携契約を締結いたしました。



<ご提供サービス>

- ・補助金・助成金自動診断システム「Jシステム」のご提供
新型コロナウイルス感染症対応制度も含め、最新の補助金・助成金を企業ごとに自動診断できるシステムをご提供いたします。インターネット上で、企業ごとに受給可能性が高い補助金・助成金を無料にて数分で調べることが可能となります。

補助金・助成金の 自動診断サービス

**5分ほどで結構です。
いくら受給できるか診断してみませんか。**

社員数3名のサービス業の会社様は先日360万円を、社員数10名の建設業の会社様は550万円を、社員数1名の飲食店様は280万円を受給されました。業務のIT化や社員研修など様々な用途にご活用いただけます（しかも返済不要です）。

受給診断スタート >



盛岡信用金庫

ミニディスクロージャー2021・盛岡信用金庫上半期の現況
〒020-0871 盛岡市中ノ橋通1-4-6
TEL 019-623-2221
URL <http://www.morishin.co.jp/>



UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

